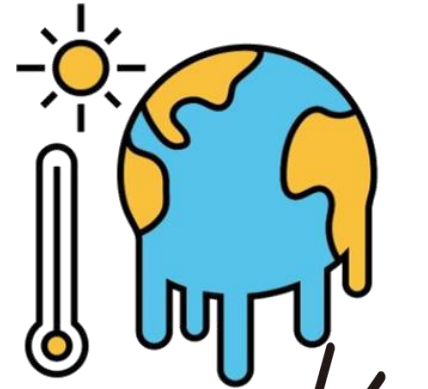


今こそ知りたい！

エネルギー・ 温暖化政策



原発 ≠ 電力安定供給
原発 ≠ 脱炭素

それでも 原発推進の旗を
降ろさないのは なぜ ?!

原発投資は…

- ☑ お金のムダ！
この夏 地球 沸騰化!
- ☑ 温暖化対策を遅らせる！
- ☑ 電気代も高騰！

講演

あすか じゅせん
明日香 壽川氏

東北大学東北アジア研究センター・
同大学院環境科学研究科教授

東京大学工学系大学院(学術博士)、INSEAD(経営学修士)、京都大学経済研究所客員助教授などを経て現職。専門は環境エネルギー政策。『今こそ知りたいエネルギー・温暖化政策 Q&A(2023年版)一政府GXによる原発回帰は、国民負担が増すだけで、脱炭素にもエネルギー安定供給にもつながらない』(原子力市民委員会、2023年)『グリーン・ニューディール:世界を動かすガバナンス・アジェンダ』(岩波書店、2021年)など著書多数。

2023年 **10月15日 [日]** 午前10:00~12:00

石川県地場産業振興センター 本館2階 第1研修室 (金沢市鞍月2丁目1番地)

- [対象] どなたでも(定員100人)
[参加費] 無料
[申込み] 必要 ⇒ 裏面からお申し込みください。
申込締切: 10/10(火)午前中
定員になり次第締め切ります。

Zoom
参加可能

[主催] 石川県保険医協会

〒920-0853 金沢市本町2-11-7 金沢フコク生命駅前ビル7階
TEL 076-222-5373 (平日9:00~17:00) FAX 076-231-5156

参加申込
最新情報



2023年10/15（日）10時～／石川県地場産業振興センター本館2階第1研修室 + Zoom

講演抄録

グリーンニューディールを進めて
グリーンウォッシュを防ぐために知るべきこと

政府のグリーントランスフォーメーション(GX)を名目とした原発推進においては、電力安定供給および脱炭素化の二つがその理由として強調されている。しかし、他の発電エネルギー技術などと比較した場合、原発は電力の安定供給にも脱炭素にも貢献しない。逆に、原発に投資することで、他のより経済合理的な発電エネルギー技術への投資が減ることになり、これは電気代の高騰をもたらすだけでなく、脱炭素を遅らせることになる。

本講演会では、発電コストおよび温室効果ガス排出削減コストに関する最新状況を紹介することで、日本政府の議論が誤った前提や仮定に基づいたガラパゴス的なものであることを明らかにする。同時に、原発推進の別の理由である核兵器産業の保護や核兵器転用ポテンシャルの維持に関しても議論する。

講師 明日香壽川

- ※ グリーンニューディール：再エネ・自然資源などへの投資で温暖化防止と景気活性化を図る経済政策
グリーンウォッシュ：うわべだけ環境保護に熱心にみせること

参加申込み

〔定員〕100人 〔締切〕10/10（火）午前中
参加証はありません。受付できない場合等に限り主催者から連絡します。

Zoom 参加

WEB申込フォームからお申込みください ⇒下のURLまたはQRコードからアクセスしてください。

<https://ishikawahokeni.jp/231015/>

10/11（水）までに接続案内をメール送信します。この日までに届かない場合は10/13（金）午前中までにご連絡ください。当日は対応いたしかねますこと、ご了承ください。

会場 参加 以下①または②の方法でお申し込みください。

- ① WEB申込フォーム ⇒下のURLまたはQRコードからアクセスしてください。

<https://ishikawahokeni.jp/231015/>

- ② FAX申込書 ⇒以下を記入し、切り取らずにそのまま送信してください。

会場参加用 FAX 申込書	
ふりがな	
氏名	(所属:)
電話番号	※平日昼間に通じる番号
FAX 送信先 076-231-5156	

諸事情により急きょ予定を変更することがあります。
最新情報はホームページ（右のQRコード）をご確認ください。
体調の悪い場合や発熱のある場合は参加をご遠慮ください。

参加申込
最新情報
⇒⇒⇒

